令和 4 年度(2022 年度)高校講座実施報告
(6 月分)

令和 4 年 11 月 9 日

●千葉県　私立光英 VERITAS 高等学校(令和 4 年 6 月 29 日)

講演テーマ:外務省の仕事
講師:大臣官房外交史料館　小髙京子　課長補佐
開催形式:対面

●千葉県　私立昭和学院高等学校(令和 4 年 6 月 29 日)

講演テーマ:外務省のお仕事
講師:中東アフリカ局　第 8 回アフリカ開発会議事務局　末光拓海　主査
開催形式:対面

●鹿児島県　私立れいめい高等学校（令和 4 年 6 月 24 日）

講演テーマ：外務省で一緒に働きませんか
講師：経済局　経済連携課兼南東アジア経済連携協定交渉室　中秋真太郎　主査
開催形式：対面

●大分県　県立杵築高等学校（令和 4 年 6 月 24 日）

講演テーマ：外務省の仕事と高校生活で大事にしてもらいたいこと
講師：経済局漁業室　藤内昭弘　首席事務官
開催形式：対面

●鹿児島県　県立与論高等学校（令和 4 年 6 月 23 日）

講演テーマ：外務省で一緒に働きませんか
講師：経済局　経済連携課兼南東アジア経済連携協定交渉室　中秋真太郎　主査
開催形式：対面

●大分県　県立別府翔青高等学校（令和 4 年 6 月 23 日）

講演テーマ：外務省の仕事と高校生活で大事にしてもらいたいこと
講師：経済局漁業室　藤内昭弘　首席事務官
開催形式：対面

●宮崎県　私立尚学館中学校・高等部（令和 4 年 6 月 22 日）

講演テーマ：外交という仕事　～グローバル社会に対応するために～
講師：軍縮不拡散・科学部　通常兵器室　萩原和　主査
開催形式：対面

●宮崎県　県立日南高等学校（令和 4 年 6 月 21 日）

講演テーマ：外交という仕事　～グローバル社会に対応するために～
講師：軍縮不拡散・科学部　通常兵器室　萩原和　主査
開催形式：対面

●富山県　県立高岡南高等学校（令和 4 年 6 月 21 日）

講演テーマ：グローバルの先に広がる夢
講師：在コートジボワール日本国大使館　滝沢仁　一等書記官
開催形式：オンライン

●富山県　県立富山いずみ高等学校（令和 4 年 6 月 20 日）

講演テーマ：外務省・外交官、政府・国家公務員のやっていること
講師：欧州連合日本政府代表部　原田大地　参事官
開催形式：オンライン

●北海道　私立北海道科学大学高等学校（令和 4 年 6 月 17 日）

講演テーマ：外交という仕事
講師：在ブルガリア日本国大使館　山岸あおい　一等書記官
開催形式：オンライン

●香川県　県立三本松高等学校（令和 4 年 6 月 16 日）

講演テーマ：外務省の役割、外国語学習、海外で気を付けたいこと等
講師：欧州局　ロシア交流室　鶴田純平　課長補佐
開催形式：対面

●香川県　県立高松桜井高等学校（令和 4 年 6 月 15 日）

講演テーマ：外務省の役割、外国語学習、海外で気を付けたいこと等
講師：欧州局　ロシア交流室　鶴田純平　課長補佐
開催形式：対面

●大阪府　府立淀川清流高等学校（令和 4 年 6 月 14 日）

講演テーマ：外交官のお仕事
講師：経済局　漁業室　藤原稔久　主査
開催形式：対面

●愛知県　名古屋市立名東高等学校（令和 4 年 6 月 14 日）

講演テーマ：外交という仕事
講師：大臣官房　文化交流・海外広報課　近藤未佳　主査
開催形式：対面

●愛知県　県立豊田西高等学校（令和 4 年 6 月 13 日）

講演テーマ：外交という仕事
講師：大臣官房　文化交流・海外広報課　近藤未佳　主査
開催形式：対面

●福井県　県立若狭高等学校（令和 4 年 6 月 13 日）

講演テーマ：外交官のお仕事
講師：経済局　漁業室　藤原稔久　主査
開催形式：対面

●高知県　私立土佐女子高等学校（令和４年６月８日）

講演テーマ：　Work hard, Play hard!
講師：軍縮不拡散・科学部　国際科学協力室　髙村麻裕子　首席事務官
開催形式：オンライン

●福岡県　県立輝翔館中等教育学校（令和４年６月７日）

講演テーマ：外交という仕事：平野や民主主義の大切さ
講師：南部アジア部　南西アジア課　田辺信　課長補佐
開催形式：対面

●福岡県　県立明善高等学校（令和４年６月６日）

講演テーマ：外交という仕事：筑後から世界へ
講師：南部アジア部　南西アジア課　田辺信　課長補佐
開催形式：対面

●三重県　県立南伊勢高等学校（令和４年６月２日）

講演テーマ：外交官の仕事　～三重出身の私がなぜ外交官になったのか～
講師：南部アジア部　南東アジア第一課　加藤頌太　課長補佐
開催形式：対面

●三重県　県立四日市高等学校（令和４年６月１日）

講演テーマ：外交官の仕事　～三重出身の私がなぜ外交官になったのか～
講師：南部アジア部　南東アジア第一課　加藤頌太　課長補佐
開催形式：対面

参加者からの感想（抜粋）

- 外務省は外国との関係を良くするためだけかと思っていましたが、代表で外国に行ったり通訳をしたりいろんな仕事があるということを学べて面白かったです。
- 今まで外交官の仕事について知らなかったのですが、外交官は世界の国々を繋ぐ、とても責任のある仕事だということを知ることができました。貴重な体験ができ、とても充実した時間になりました。
- 私が持っていた外務省のイメージとは違う部分をたくさん知ることができて、興味が湧きました。近年の日本の外交活動の状況や、経済協力の特徴なども知ることができて、とても面白かったです。
- 外交官としての経験や動機だけでなく、職業全体に対する、「働くこと」についての考えや、外交官以外の道も示してもらったことが良かったです。
- 開発協力や通訳、日本を理解してもらうための活動など幅広い仕事があることを知りました。日本の味方を増やすために日本語のスピーチコンテストを行ったり、野球を広めたりと、実際に活動することで日本の良さを知ってもらおうとしており、とても楽しそうな仕事だ

と思いました。

- 高校生がするべき 3 つのことが心に残りました。1 つ目は、今の学校、家庭生活を全力で過ごす、2 つ目は、グローバルな人材になる、3 つ目は、将来、社会に貢献するです。この 3 つの事を忘れず、学生生活を送り、将来は外務省で働く人のような、社会に貢献できる人になりたいです。
- 講師が外交・国際的仕事を体験して、①勉強をもっとしておけばよかった、②海外とのやり取りはどこにいても避けられない事実、③知識だけでない教養、趣味が大切、④人と気軽に会話出来るスキルと思いやりが大切だと話していたのが印象的でした。これらを忘れずに、将来の選択肢を広めに高校時代の時間を大切にしていこうと思います。